

広報吉野ヶ里

YOSHINOGARI TOWN MAGAZINE

6

2006 JUNE
No.004



【特集】4-9

「繋ぐ」

●水を繋ぐ・感謝の心を繋ぐ 4-7

●歴史を繋ぐ 8-9

●地域と行政を繋ぐ 10-11

吉野ヶ里町嘱託員紹介

●TOPICS・まちのわだい ●小中学生茶摘み体験ほか 12-13

●INFORMATION・お知らせ 14-16

●吉野ヶ里文芸 17

●保健・健康・カレンダー 18-19

●シリーズ・一期一会 20

「弥生のムラの春祭り」

4月29日 ●吉野ヶ里歴史公園南内郭

吉野ヶ里の春の訪れ。村人たちは1年の豊作を祈り、農耕の神に稻作の踊りを捧げる。男たちが鋤鎌を振り下ろし田起こす様。女たちが並んで田植え歌を口ずさむ様。子どもたちも笛を手に虫を追い払う様。そしていよいよ収穫のとき。皆で流した汗が金色に実り、その喜びを分かち合う様。踊りは旅人をも招き入れ、大きな輪となって村中が歓喜に包まれた。

町民皆様方の温かいご支援とご厚情をいた
だき、新「吉野ヶ里町」の初代町長として重
責を担うこととなりました。新町の新たな歴
史のはじまりに、町民皆様とともに素晴らしい
まちづくりの種をまき、ともに愛情を込め
て育て、やがて豊かな実りをともに享受でき
ることに、深い感動を覚えます。



吉野ヶ里町長 江頭 正則

「住みたい」「住んでよかったです」と思つていただけるまちづくり

私は合併にあたり、先人たちが育てられてきた歴史、風土、産業、人、心などを、自信をもって新町に引継ぎ、輝かしい未来が期待できる吉野ヶ里町を築いて行くことを約束いたしました。地方行政をとりまく情勢はまことに厳しいものがありますが、皆様方から寄せられた信頼と期待にお応えすべく、次の目標を掲げ、市政発展に全力を傾注してまいる所存であります。

- 「出会い、ふれ合い、支え合い」心の通い合うまちづくり
- 全国に誇れるオンリーワンのまちづくり。美しい自然、歴史と伝統の保護・活用
- 地域産業を活性化し、「働く場」の創造
- 健康で、いきいきとした暮らし。子育て支援と教育環境、福祉の充実
- 開かれた役場と住民サービスの充実

合併に伴う不安を払拭するため町民との対話を積極的に進め、「住みたい」、「住んでよかったです」と思つていただけるまちづくりの実現のため、職員と一緒に汗を出し努力してまいりますので、皆様方のお一層のご支援、ご鞭撻をお願い申し上げ、就任のご挨拶といたします。

月14日、三田川中央公園多目的広場で開催され、団員およそ330名が参加、大川正久初代団長のもと、あらたな出発となりました。式典では、入団者35名を代表し、本部分団本部の田中紀章さんが宣誓、続いて大川団長から退団者43名に感謝状が贈呈されたのに対し、退団者の代表、北部第2分団第4部の佐藤吉宏さんが謝辞を述べました。

平成18年度吉野ヶ里町消防団入退団式が5月14日、三田川中央公園多目的広場で開催され、団員およそ330名が参加、大川正久初代団長のもと、あらたな出発となりました。式典では、入団者35名を代表し、本部分団本部の田中紀章さんが宣誓、続いて大川団長から退団者43名に感謝状が贈呈されたのに対し、退団者の代表、北部第2分団第4部の佐藤吉宏さんが謝辞を述べました。

新町消防団 入退団式

新たなる出発



大川団長の前に整列する新部長。

●吉野ヶ里町消防団幹部（敬称略）

団長	大川 正久
副団長	福岡 茂幸
副団長	中牟田 満
本部隊長	野口 善重
南部隊長	生島 研一
北部隊長	陣ノ内久昭
本部分団団長	内川 一好
本部分団副分団長	野中 基志
本部分団副分団長	多良 哲也
南部第1分団副分団長	丸野 熱
南部第1分団副分団長	北原 和宏
南部第2分団副分団長	中島 文幸
南部第2分団副分団長	中村 伸一
南部第3分団副分団長	米倉 春義
南部第3分団副分団長	馬場 茂
南部第4分団副分団長	大坪 弘通
南部第4分団副分団長	真木 優
北部第1分団副分団長	古川 善樹
北部第1分団副分団長	福島 茂之
北部第2分団副分団長	坂井 博幸
北部第2分団副分団長	北島 巍
北部第3分団副分団長	山下 一弘
北部第3分団副分団長	吉田 浩幸
北部第4分団副分団長	多良 博幸
北部第4分団副分団長	森田 研司

●各部部長（敬称略）と管轄区域

本部分団本部	八谷 博和	町内全域
本部分団女性部	秋山美恵子	町内全域
南部第1分団第1部	原 啓二	新宮田、目達原、上中杖上分
南部第1分団第2部	森木 一則	鳥ノ隈、荻原
南部第2分団第1部	坂本 政明	吉田、苔野
南部第2分団第2部	貝野 昭彦	曾根、上中杖、下中杖、立野
南部第3分団第1部	松下 騰	吉野ヶ里、田手村、田手宿、力田
南部第3分団第2部	伊東 博史	上豆田、下豆田、农村
南部第4分団第1部	伊東 克明	箱川下分、下藤、乙ノ馬手、田中
南部第4分団第2部	眞木 英次	箱川上分、伊保戸
北部第1分団第1部	高尾 博文	横田、永田ヶ里、大塚ヶ里
北部第1分団第2部	中島 鉄也	在川、大曲、松葉
北部第1分団第3部	無藤 義讓	辛上
北部第2分団第1部	山田 耕策	下三津東
北部第2分団第2部	大川 恭二	上三津東
北部第2分団第3部	高島 輝成	上三津西
北部第2分団第4部	竹下光次郎	下三津西
北部第3分団第1部	大隈 政美	上石動
北部第3分団第2部	古賀 稔	下石動
北部第3分団第3部	井上 重博	西石動
北部第4分団第1部	大澤 一昭	坂本
北部第4分団第2部	田中 邦寿	永山
北部第4分団第3部	松本 達成	松隈

吉野ヶ里町議会 臨時会の中から

平成18年度第1回吉野ヶ里町議会臨時会が4月25日から5月18日まで開かれ、議長始め各種行政委員が次のとおり決まりました（敬称略）。

●議会	【議長】北村 一成（横田）	【副議長】重松操（萩原）
【総務常任委員会委員長】	大隈正道（曾根）	【同副委員長】多良光英（目達原）
【選舉管理委員会委員長】	吉富新太郎（上中杖上分）	【産業建設常任委員会委員長】手塚隆美（在生（寺ヶ里））
【川】 【同副委員長】伊東和孝（西石動）	【下三津東】 【同副委員長】吉田和也（西石動）	【文教厚生常任委員会委員長】吉富利春（吉田）
【会員長】吉賀明（衣村）	【同副委員長】古賀政信（田手村）	【議会活動調査委員会】
【議会広報編集特別委員会委員長】伊東和孝	【同副委員長】筒井佐千生（寺ヶ里）	【議会運営委員会委員長】城島敏行（吉田）
【同副委員長】古賀政信（田手村）	【同副委員長】吉田和也（西石動）	【議会運営委員会委員長】立石良雄
【監査】 【代表監査委員】川原茂人（横田）	【監査委員】吉富利春	【監査委員】吉田和也（西石動）
●教育委員会	【委員長】小池武宣（下三津東）	【委員】大石
【選舉管理委員会】	【委員】於保忠（萩原）	【委員】秋山勝美（曾根）
【固定資産評価審査委員会】	【委員】長谷川純惠（立野）	【委員】多良薰（松隈）
【監査】	【教育長】井上和洋（吉田）	【委員】最所正樹（西石動）
【監査委員】吉富利春	【立野】	【監査委員】吉田和也（西石動）
【監査委員】吉田和也（西石動）	【教育委員会】	【監査委員】吉田和也（西石動）
【監査委員】吉田和也（西石動）	【選舉管理委員会】	【監査委員】吉田和也（西石動）
【監査委員】吉田和也（西石動）	【固定資産評価審査委員会】	【監査委員】吉田和也（西石動）
【監査委員】吉田和也（西石動）	【監査】	【監査委員】吉田和也（西石動）
【監査委員】吉田和也（西石動）	【監査委員】吉田和也（西石動）	【監査委員】吉田和也（西石動）

「繋ぐ」

「繋ぐ」。
この言葉は、後ほどご紹介する現代彫形作家、舟一朝氏とのインタビューの中で、しばしば耳にした言葉であり、強く印象に残った言葉でもある。
私たちの存在は、社会と空間で繋がり、歴史と時間で繋がり、親しい人とは心で繋がり、今またはこれから状況は、過去または現在の原因と繋がっている。

ここでは、最近の出来事や身近な歴史の中に、これらの繋がりを見つけ、足元や将来を見つめ直すきっかけづくりにしようと、取材・編集を行った。



①山腹を縫うように流れる蛤水道

②坂本川と田手川との合流地点付近(坂本地区県道46号逢坂橋下)

③東脊振中学校北側付近(下石動地区学校橋下)を流れる田手川。親水公園である浅瀬では毎年8月、納涼夏祭りが催され、水中ビーチバレー大会やニジマスのつかみ取りなどが行われている。

④国道34号田手橋付近の田手川。緩やかな流れの向こうには、田手村地区や神埼市の街並みが見える。



④

③

②

①

田手川

水を繋ぐ

吉野ヶ里町を貫流しながら田畠を潤し、豊かな美りを育んできた田手川。そのすっとずつと上流、脊振山のちょうど南に大きな丘を頂く蛤岳はある。この山からの水はもとより福岡県の那珂川に繋がる大野川へと流れている。しかし、江戸時代の初め（1626年）、田手川の夏場の水不足を補うため、鍋島藩老成富兵庫茂安が井出ため池を築堤、山の周囲に1260mの水路を廻し、田手川の上流、坂本川へと導水した。この水路が「蛤水道」である。

当初、蛤岳からの豊富な水量は、小川内周辺の作付けには十分過ぎると思われたが、蛤水道の完成により大野川が枯れることとなつた。このとき黒田藩側のお方という女性が抗議、井出を壊そうとし、乳飲み子とともに滝に身を投げたといわれる。小川内の「お万の滝」と「稚児（ちこ）落としの滝」にまつわる悲話である。その後、蛤水道の途中数箇所には、水の勢いを削ぎ、水量を調節するための「乗越（のこし）」が設けられ、余分な水は谷を流れる那珂川へと落ちる仕組みが作られた。

石造りであった水路は現在、コンクリート製となり、井出のあったところにも長さ150mのコンクリート製の水路が造られている。また、井出の取水口付近には、成富兵庫茂安の水功碑が建てられている。

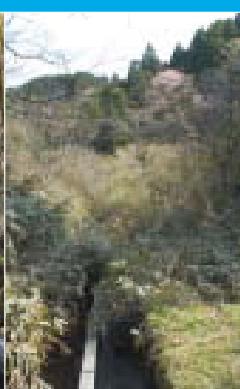


蛤水道

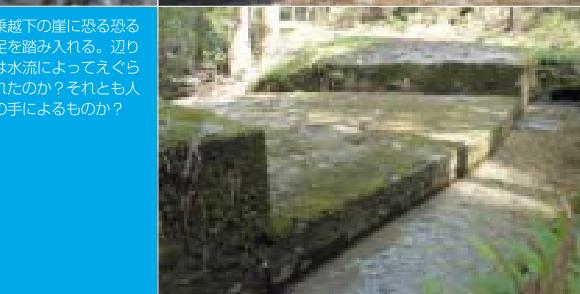


感謝の心を繋ぐ 兵庫祭

江戸時代、蛤水道では毎年春になると、藩の命令により修復作業が行われていた。明治以降、東脊振・三田川両村に引き継がれ、昭和27年の全面改修に至るまで、私たちの先祖が大切に守り抜いてきた。コンクリートの水路となつた現在でも、5月には清掃と祭事が行われており、感謝の心が受け継がれている。



井出（ため池）のあったところは現在、一面の湿地と化し、中にはコンクリート製の水路150mが棗かれている。また、取水口のあった付近には、成富兵庫茂安の水功碑が、水源地の方角を見守るようにして建っている。



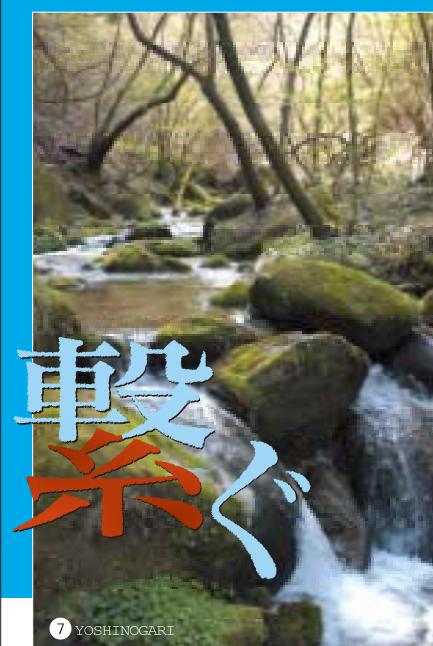
写真上=水路の中へ。かがみ込んで撮影する両足を水流が強く押し、ゴム長の上までしづきが上がる。冷たい。

写真下=途中敷箇所に設けられた「乗越（のこし）」。溢れた水は谷へと導かれ、崖下の那珂川に落ちる。乗越の技法は堤防にも用いられ、洪水の際には、決壊する前に乗越から水を逃がして水勢を弱め、堤防を守った。さらに、乗越の部分は頑丈な石置として堤防から土砂の流出を防ぎ、堤防の外側では「水防林」と呼ばれる竹林で泥水をろ過、水流を分散させた。

井出の跡を水路沿いに進み、ようやく撮影終了。と、帰りかけたそのとき、風の音に混じって何やら地響きのようなかすかな音がした。耳を澄ます。確かに聞こえる。ジャブジャブと駆ける足元がコンクリートから砂へと変わった。すると、目の前が突然開け、轟音が押し寄せてきた。いくつもの岩の間を激しく落ちる水。これだけの水量が一体どこから集まってくるのか？山の持つ神祕である。



写真上=成富兵庫茂安の水功碑の前で執り行われる祭事は「兵庫祭」と呼ばれている。蛤水道を守り、ともにその恩恵を受けた2町村が合併した今年、初代吉野ヶ里町長が水功碑に掛け、御酒を捧げ感謝の気持ちを表した（5月12日）。
写真下=役場職員が水路内に入り、底に溜まった土砂を上げた（4月28日）。



立野工業団地のすぐ南西に位置する下中村地区。その集落の中には、昔から人々の信仰を集めてきた宝満宮拝殿には大小2枚の絵馬が奉納されている。小さなものは風化が進み、絵馬と言わなければまつたく分からぬ。今回修復された大きな絵馬（縦約143cm、横約175cm）は、白い顔料と黒い線が部分的に残っていただけで、作業には初めから困難が予想された。反面、修復によりした。

昨年8月から、絵馬を知る人々の聞き取り調査や文献などの収集、並行して「にかわ」を用い、隠れた線の跡を探し求めた。線跡をたどりながら「にかわ」を慎重に洗い落とし、薄墨などでなぞるところ8か月。ついに修復完了。蘇った絵馬は4月21日、人々が待つ宝満宮拝殿に納められた。

盾の背後から弓引く武者に対し、白頭巾の武者が長刀を片手に宙を舞う。傍



下中村区長 内川正見さん

田手神社（田手宿）の秋祭で立派に修復された絵馬を見たのがきっかけですね。早速、部落の集会で話したところ、賛成する意見が多かったので修復することに決めました。

昔の絵馬の様子ですか？確かに長刀の部分は、はつきりと見えていますね。あの頃は学校帰りに毎日ここで遊んでいたものです。天井に上ったりもしていましたね。その代わり、子どもで毎週1回、境内の掃除をしていました。境内近くに大きな梅の木があり、ほうきなどは、梅の実を売ったお金で買っていました。梅の木のほか、昔この辺りには、太い松の木や杉林などもありましたが、陸軍飛行場の建設にともない、背の高い木々はすべて伐採しなければなりませんでした。鳥居の向こうには、イチヨウの木が2本あるでしょ。左の1本はそのとき、近くの民家から移植したもので、引き倒す様子を見に行ったことを覚えています。

歴史を繋ぐ

らには「享和三年（1803年）」の文字。今から約200年前、誰が何を祈願して奉納した絵馬なのか、修復により歴史のロマンとミステリーが、現代にそして未来へと繋がった。



下中村宝満宮境内。神社の拝殿は、楓木の板の文字から昭和8年に再建されたことが分かる。境内周辺には松や杉林があったが、陸軍太刀洗飛行場の建設にともない、すべてが伐採された。イチヨウの木の1本（左側）は、そのとき民家から移植されたもので、若木だったために伐採を免れ、現在では、夏には涼しい木陰を、秋には鮮やかな紅葉の景色をつくり出している。

200年前の巨大絵馬が蘇る

時代を繋ぐ修復作業は面白い

修復では、図書館や美術館などを回ったり、地域のお年寄りに話を伺ったりしながら、絵馬に向かう。これを8ヶ月繰り返しました。作業はまず、白い顔料を溶かした「にかわ」を、絵馬の上に15mm角ずつ塗っていきます。杉板は風化が進んで、繊維がスカスカしていますが、墨で描かれた部分は違います。墨が防腐剤の役目をしているからです。だから、墨の有るところと無いところで、顔料のしみ込むスピードが違い、墨の上には白い顔料が残ります。すると、これまで見えなかった線が白く浮かび上がってくるのです。そして、表面を丁寧に水洗いしながら、線のある場所を薄墨でなぞっていきます。根気と神經を使う作業ですから、集中できる時間はせいぜい2時間が限度ですね。

私の本来の仕事は現代美術で、ものを創り出すことです。でも、修復は職人の仕事ですから、ストレスがたまります。しかし、200年という歴史の重みが、芸術家の衝動を押さえつけ、封じ込めてくれました。200年前、この絵馬だって当時は現代美術だったかもしれない。そう思うと、疲れる修復作業も時代を繋いでいるようで、面白かっただですね。

吉野ヶ里町には、この絵馬のように面白い宝物がたくさんあります。吉野ヶ里町の子どもたちが、地域の宝物に触れ、私たちはこんな町で生まれたんだ、育ったんだと誇りに思ふよになればいいですね。



現代美術造形作家
舟 一朝さん

自己表現は面白い人間形成に繋がる

私は吉野ヶ里保育園（旧北部保育園）で園児に絵を教えています。もう、20年になるでしょうか。教えていると言えば詰弊がありますね。園児には自分で何かを探すように指導しているのですが、「園児には難しいのでは？」と言う大人もありますが、子どもは子どもなりに考え、何かを割り出します。この積み重ねが面白い人間形成に繋がるのだと思います。私は最近こう思うようになりました。「独創的な人づくりこそ芸術ではないか」とね（笑）。

町の中でアートを繋げる

芸術は街並みに個性を与えます。その土地の風土にマッチした統一感のある芸術です。また、芸術にあふれた街並み、創造する活力に満ちた雰囲気は人々を引き付け、さらに魅力的な独創的な町づくりへと広がっていきます。そのため、吉野ヶ里町の中に少しずつですが作品を置いて、点と点を繋げていきたいと思っています。



町内の舟一朝さんの作品 ■オブジェ「風の丘吉野ヶ里」（国道385号沿い中国塗料東側） ■オブジェ「清熱」（三田川健康福祉センター前庭） ■「風を表現したオブジェ」（吉野ヶ里歴史公園、特別展示で現在はない）

車 種ぐ

共和3年（1803年）の文字から、約200年前に下中村宝満宮に奉納されたと思われる絵馬。修復により、文字や勇ましい武者の姿が、時代の質感を残しつつ蘇り、次の時代へと引き継がれた。ちなみに、1803年は江戸幕府開府200年に当たる年だ。

ふれあいクラブ

老人クラブ運動会

ふれあい運動会には、保育園・幼稚園児およそ100人が参加。園児たちの方も、いつも違う場所や遊びに喜んで、ともに楽しめる機会となっています。



東背振小学校3年生と同中学校全校生徒が、5月9日と12日に茶摘みをしました。

小学生は永田ヶ里地区、中学生は東部中核工業団地の茶畑で、茶摘みの基本である「一芯三葉」（先端とその下3枚の葉を取る）を教わると、ビニール袋を手に早速茶摘みを開始。子どもたちは「よい茶葉を探すのは難しいけど、昔ながらの体験ができる嬉しい」と、貴重な体験に胸を弾ませました。

中学生の指導に訪れていた古川博之さん（大曲区長）と古川信雄さん（大曲地区役員）は、今回の子どもたちの体験について「楽しんで摘んでくれているのが何より。青空の下で友だちと茶摘みをするのはよい思い出になるだろう」と語りました。

小中学生が 茶摘み体験

よしのがりの わだい いろい る



牟田泰朗先生の指導のもと、各種大会で上位入賞する活躍をしている
東背振中女子卓球部の3年生部員

背振千坊聖茶まつりが5月21日、日本茶栽培発祥地とされる坂本地区の靈仙寺で行われました。

このまつりは、日本に茶の栽培技術を伝えた栄西禅師の偉業を偲ぶとともに、茶業の振興を祈念して行われているもので、今回は煎茶や米西供養をはじめ、茶道愛好会による野立てのほか、珍しい釜炒り茶の実演、体験も行われました。また紺姿の三田川、東背振中学校の生徒も参加して茶摘み体験も催され、摘んだ茶葉は新茶と交換されました。

今年は韓国の茶の発祥地・韓國河東郡（はんぐん）の花開（ふあけ）中学校の生徒も参加。韓國茶のお点前を披露したほか、日本語で「春が来た」を合唱し、会場から大きな拍手が送られました。（聖茶まつりについては、7月号で詳しく紹介する予定です。）

【Aパート】

- ①吉田B
- ②上豆田B
- ③下中村、箱川下分

【Bパート】

- ①上豆田A
- ②萩原③立野A、吉田A

聖 背 振 千 坊



旧東背振村が平成16年からお茶を通して交流している韓国河東郡の花開中学校の生徒7名が、韓国茶のお点前を披露しました。

地区対抗ソフトボール大会



▲Aパート優勝の吉田B



▲Bパート優勝の上豆田A



▲Aパート2位の上豆田Bチーム



▲Bパート2位の萩原

今年開園5周年を迎えた吉野ヶ里歴史公園で4月29日から5月7日まで、「吉野ヶ里音と食の彩典」が開催されました。期間中は天候にも恵まれたことから、昨年より1万6千人多い8万3千人が訪れ、そうめん流しや熱気球体験搭乗などのイベントを楽しみました。

初日の29日には吉野ヶ里町誕生記念として、東背振パンボーオーケストラと赤熊太鼓がステージイベントに登場。竹楽器が奏でる温かい音色と、太鼓の力強いバチさばきに来園者から大きな拍手が送られました。

また、30日には、東背振トンネル開通を記念して、町と公園、RKBラジオによる「吉野ヶ里ドライブラリー」が公園とその周辺で行われ、福岡都市圏などから130台の車が参加しました。



公園マスコット「ひみか（左）」
に妹（右）が誕生。名前は全国公募の結果、「やよい」に決まりました。



お知らせ

Information

国民年金

国民年金免除制度が利用しやすくなりました

皆さんの国民年金保険料負担能力に、よりきめ細かく対応するため免除制度が4段階(多段階制度)になりました。多段階制度は7月から始まりますので、納付に困ったら未納のままにせず、免除制度を利用してください。

●免除の種類と納付額

- ①全額免除 納付無し
- ②1/4免除 : 10,400円
- ③半額免除 : 6,930円
- ④3/4免除 : 3,470円
- ⑤猶予 : 納付無し(10年間納付猶予)

●免除対象者

●本人、配偶者、世帯主全てが一定額以下の所得であること。それぞれの段階で所得の制限額が定められています。猶予制度の場合、30歳未満が対象で、本人と配偶者の所得が関係します。前年所得を申告していない場合は、免除の審査ができませんので、必ず申告してください。

●障害者または寡婦で、前年所得が125万円以下の人。

●生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている人。

●申請日の属する年度またはその前年度において、上記以外の特別な事由があった場合。

①震災、風水害、火災などにより、財産のおおむね1/2以上の損害を受けた場合。

②失業により保険料納付が困難と認められる場合。

③事業休止または廃止により、厚生労働省が実施する離職者支援資金貸付制度による貸付金の交付を受けた場合。

●**免除期間** 7月から翌年6月まで。原則として毎年度申請が必要ですが、

全額免除と猶予については、申請時に「継続申請」を希望すると翌年度からは申請手続きが不要になります。

●免除を受けて追納しなかった場合の老齢基礎年金額

- ①全額免除 : 1/3
- ②3/4免除 : 1/2
- ③1/2免除 : 2/3
- ④1/4免除 : 5/6
- ⑤猶予 : 0

●追納で年金を満額に近づける

免除期間分の国民年金保険料は、10年以内であれば後から納める(追納)ことができます。免除された年度から2年を経過すると加算金はつくものの、追納すれば、当時納めていた場合と同じ扱いになり、老後の年金を満額に近づけることができます。なお、猶予制度は免除と異なり、追納しなければ未納のままとなって老後の年金には反映されません。

●問い合わせ

役場総合窓口課(三田川・東脊振庁舎)
三田川庁舎内住民課年金係
TEL53-1111
佐賀社会保険事務所 TEL31-4191

健康

肝炎ウイルス検査事業

●**対象者** 県内の民間事業所に勤務する30歳以上の人。

*事業主が申し込んでください。

●**検査料** 本人負担額700円

*事業主負担はありません。

●**申込締切** 6月末日(先着順)

●**申込・問い合わせ**

佐賀中部保健福祉事務所 TEL30-1905

不妊治療費助成期間の延長

県では、体外受精や顕微授精の不妊治療を受けている人の治療費を助成しており、助成期間を2年から5年に延長しました。

●問い合わせ

県母子保健福祉課 TEL25-7056
佐賀中部保健福祉事務所 TEL30-2183
原則として毎年度申請が必要ですが、

環境

県下一斎ふるさと美化活動

住民や事業者、行政が一緒になって清掃活動を行う県下一斎「ふるさと美化活動」が次のとおり実施されます。

●日時 6月4日(日)

*時間は各地区で決定。別日程で実施する地区もあるため、区長または管理人に確認してください。

●問い合わせ

三田川庁舎内環境課 TEL53-1111

リサイクルセンター資源物収集

●日時 6月4日(日)

8時30分～17時

●**場所** 吉野ヶ里町リサイクルセンター(東脊振インター前)

●**収集する物** 牛乳パック、トレイ、新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶

●問い合わせ

三田川庁舎内環境課 TEL 53-1111

相談

佐賀いのちの電話

いのちの電話は、精神的危機にある人に対し、電話による相談支援を24時間体制で行っているボランティア団体です。

●**相談日** 7月から毎月1日

●**相談時間** 0時～24時(24時間)

●相談電話番号

フリーダイヤル TEL 0120-400-337

●**相談内容** 自殺予防相談(死にたい、死ぬほど辛い、生きる意味がないなど)

*上記以外は、次の番号で24時間、電話相談を受け付けています。

TEL 34-4343

●問い合わせ

佐賀いのちの電話事務局
TEL 34-4186

不妊で悩んでいる人のために

不妊専門相談センター(佐賀中部保健福祉事務所内)では、女性専門医やカウンセラーによる相談(要予約)、保健師による電話相談、不妊治療を行っている仲間の会を行っています。

●不妊専門相談センター専用電話

TEL33-2298

●問い合わせ

TEL30-2183

募集

チャレンジグループの募集

アバンセでは、県内のグループが男女共同参画社会づくりの視点で取り組むことができる企画を公募し、協働で実施します。男女共同参画に関する多彩な企画を実施してみませんか?

●**募集グループ** 県内在住、在勤、在学で男女共同参画社会の実現に関心を持っているグループ

●対象事業

●男女共同参画社会づくりの必要性を啓発するもの

●男女共同社会づくりをすすめるグループの活動成果を発表するもの

●**支援内容** 協働実施に必要な経費の全部または一部(原則5万円以内)を支給します。

●**応募方法** 実施の3か月前までに、申込書を提出してください。

●**問い合わせ** アバンセ内チャレンジグループ募集係 TEL26-0011

国家Ⅲ種試験(高卒程度)

●**受験資格** 昭和60年(税務区分は昭和61年)4月2日～平成元年4月1日生まれの人

●**受付期間** 6月20日(火)～27日(火)当日消印有効

●**1次試験日** 9月3日(日)

●**申込み先** 希望する受験地の人事院地方事務局(所)

●問い合わせ

人事院九州事務局第2課試験係
TEL092-431-7733

税務区分は、鳥栖税務署総務課
TEL0942-82-2185

または福岡国税局人事第2課
TEL092-411-0031

母子保健推進員の募集

町では、子どもたちの健やかな成長を手助けする母子保健推進員を募集します。

●**主な活動** 乳幼児健診や親子教室などで、悩みごとの相談などを手助けします。

●**募集人数** 16人以内

●**応募資格** 子育てに情熱のある人

●問い合わせ

東脊振公民館 TEL52-5111

中央公民館 TEL53-1111

放送大学学生募集

【教養学部】

●**入学資格** 4月1日現在15歳以上の人。全科履修生は18歳以上。

●募集学生

●全科履修生(卒業を目指す学生)

●選科履修生(1年間で学ぶ学生)

●科目履修生(6月間で学ぶ学生)

【大学院】

●**入学資格** 4月1日現在18歳以上の人。

●募集学生

●修士選科生(1年間で学ぶ学生)

●修士科目生(6月間で学ぶ学生)

●出願受付期間

6月15日(木)～8月15日(火)

●問い合わせ

放送大学佐賀学習センター

TEL22-3308

健康運動教室アルバイト

エルゴメーター(自転車こぎ)によるニコニコペース運動、その受付・監視アルバイトを募集しています。

●**採用人数** 若干名

●**資格** 20歳以上の町内在住者

●勤務時間

①午前 8時30分～12時30分

②午後 13時～17時

●**募集期間** ～6月15日(木)

●**問い合わせ** 心れあい館内株健康科学研究所 TEL52-8075

(土日を除く8時30分～17時15分)

*問い合わせは電話でお問い合わせします。

パソコン研修

●**内容** ワード初心者講習

●**講習日** 6月10日(土) 11日(日)

17日(土) 18日(日)

●**場所** 県立産業技術学院(多久市)

●**対象者** 民間企業などに勤務している45歳～59歳の人は

*受講無料。テキスト代実費負担。

●問い合わせ

県立産業技術学院 TEL74-4330

吉野ヶ里文芸

短歌		俳句		川柳	
希望にみつる 笑顔さわやか	五月晴れ天満宮に若人の抱へしわの乾きゆくころ	上中村上 渡邊登志子	じよ處の外八文字風薫る 講師 江崎 渉	近道と思つていたら行き止まり 橋本かおり	よか帽子かつこよいよと言われない 百武 重造
胸奥に未解決なるおもきもの抱へしわの乾きゆくころ	上中村上 生島 愛子	父母のよわいを越えて五月尽 桂原 桑原 亮	鯉のぼり昔を思いなつかしむ 佐藤 タマ	夜桜の明りともして君を待つ 江頭 要子	
ランドセル背負つて笑顔の曾孫息子	立野 土井 敏明	楠若葉風やわらかに九年庵 苗野 シツ	花ミズキ今年の仕事すんだのね 松尾 久枝	DNA超えて咲きたい花の種 小野 正樹	
学の庭に父と出で行く	鳥人 鶴 福岡 ミワ	花は葉に姉の病は癒えぬまま 田中 目達原	足は棒額に汗の陶器市 岡村 ハル	DNA超えて咲きたい花の種 小野 正樹	
竣工の東脊振のトンネルをぬけてメジロの「鳴き合せ」聞く	吉田 徳安テル子	仕立て苗畑に定植緑の日 田手 大沢ヨシノ	橋本かの子 古川千代子	初夏の風フリルのように麦ゆれる 井上千代子	
開通の東脊振トunnel通りぬけ若葉あふるる小川内巡る	諫里 伊東 米子	花冷えの写経の夜の更け行けり 力田 中島 久子	足は棒額に汗の陶器市 岡村 ハル	ボビー群れ風に誘われハミングし 向井 初子	
みどりの日 地域総出の川掃除スッポンがてひと脹わいよ	中島 犬子	少子化の世相をまととコイのぼり 力田 中島 久子	新緑は私のメリーゴーランド 兵衛巳登子	新緑は私のメリーゴーランド 兵衛巳登子	
みどりの日 地域総出の川掃除スッポンがてひと脹わいよ	中島 犬子	滴りの露水うくる竹柄杓 田手 大澤ヨシノ	初夏の陽へ母の日傘も元気良し 城野くみ子	初夏の風フリルのように麦ゆれる 井上千代子	
少子化の波押し寄せる山里に元気に泳ぐ鯉蟹見ゆ	伊保戸 誓里 伊東 伊東	旅宿居はねて山鹿の藤の宿 上豆田 大隈 道子	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
山々の若葉目に追ひ走りゆく	中島 犬子	薰風や下ろす暖簾の四十年 上中村 鳥人 鶴	冷や汗をかいてはいるが顔は笑み 松尾 久枝	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
高速道路の快適な旅選挙力一野のハーモニーと聞く	目達原 新宮田 中山	糸余曲折の流れの果ての春の川 上中村 寺崎 よね子	足は棒額に汗の陶器市 岡村 ハル	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
高校生 予習復習 部活動 合宿楽しく充実の日々	平 慶久	散りぎはの美も忘れずに花筏 上豆田 伊東 幸	六十路坂しやれた帽子で若返る 大隈 操	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
翁二人つなメロ奏で花筵	上石動 大坪カツ代	亡き友の形見の都わすれ咲く 上中村上 生島 愛子	散歩道一人一人と連れになり 古川千代子	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
花肩のふちにはりつく度たずみ	上豆田 伊東 幸	講堂は御法の園や若葉風 上豆田 伊東 幸	ふらり出て旬の食材摘んでます 荒木 靖子	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
姫あやめ心に宿す花言葉	永田ケ里 井上 春枝	行く春や人それぞれの運背負ひ 青野ケ里 香田きみえ	たまに行く散歩の景色一人じめ 中村 恵子	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
ひい孫を抱けば命がボカボカと	上石動 大坪カツ代	花肩のふちにはりつく度たずみ	日に三度食の旨さに感謝して 大隈トミ子	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
春つらら花いっぱいに疲れはて	西崎久美子 西村 正紘	トネルに脊振の名前残ります	トネルに脊振の名前残ります	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	
合併へ転がりだした大車輪	真島 清弘	ありふれた魔法で恋は恋のまま	ありふれた魔法で恋は恋のまま	芭翁のぼり日本男児の威氣みせる 山下麻の葉	

その他

お詫びと訂正

【ごみ収集力レンダー】

役場環境課から旧東脊振村内の世帯に配布した平成18年度ごみ収集力レンダーで、問い合わせ先の電話番号が間違っていました。正しくは次のとおりです。お詫びして訂正します。

吉野ヶ里町役場三田川庁舎環境課

TEL:53-1111

【広報吉野ヶ里】

広報吉野ヶ里5月号の選挙結果報告の中で、手塚隆美議員の地区名が間違っていましたので、お詫びして訂正します。（誤）寺ヶ里（正）在川

男女共同参画推進員の紹介

県では、市町ごとに男女共同参画推進員を設置しています。推進員の主な仕事は①性別による差別的扱いや人権侵害に関する相談や助言、関係機関への連絡②男女共同参画に関する啓発活動などで、吉野ヶ里町からは2名が任命されました。秘密は守られますので、男女共同参画に関する相談や意見などがありましたら申し出てください。



岡惠美子さん(上中村上分)
旧三田川町から
引き続き3期目



中島登美子さん(在川)
旧東脊振村から
引き続き3期目

健康に関する強調週間

●歯の衛生週間 6月4日から10日は歯の衛生週間です。今年の標語は「ごちそうさま おはしをブランに持ちかかる」。期間中は、歯の衛生に関する正しい知識の普及や歯科疾患予防、早期発見・治療の励行など啓発活動を実施します。

●禁煙週間 煙草の煙には約200種類の有害化学物質が含まれ、40種類以上は発がん物質です。また、受動喫煙の危険性やニコチンの依存性などは大きな健康問題となっています。6月6日までの禁煙週間を機会に、喫煙が健康に及ぼす影響について考え、禁煙に取り組んでみませんか。

寄附御礼

- 老人クラブへ
- 徳永進吾様 (田手宿) 故 みどり様
- 多良長英様 (吉田) 故 マチ様
- 宮崎敬典様 (萩原) 故 七郎様

消費生活情報 開運(靈感)商法

この商法は、無料で手相や姓名判断をした後で「運を開くには印鑑を作り変えないと良い」という契約させます。

●事例 「〇〇氏（TV番組で占いをしている）を知っているか？通常5,000円のところ特別に500円で姓名判断をする」という電話がかかってきた。住所を教えたところ販売員が訪問、姓名判断の後「印鑑を作り変えたら家運が良くなる」と言われたので印鑑の契約をしたが、高額で支払えない。（70歳代、女性）

*ほかにも家相などの話をしては「トイレや台所の位置が悪い。水晶を置いて拝めば代々子孫が繁栄する」などと言い、高額な水晶や表札などを売りつけます。

●ポイント 商品を売りつけるために、占いや靈界などの話をして消費者を不安な気持ちにさせます。契約は誰かに相談した後でも遅くありません。事例の場合、契約書面を受け取ってから8日間はクーリングオフ（契約の解除）ができます。また、8日間を過ぎていても商品の販売が目的であることなどを最初に告げていない、契約の重要なことについて嘘の説明をした、あるいは説明をしなかった場合は、契約取消の対象となりますので、相談してください。

6月の消費生活相談日と場所

役場では、専門の消費生活相談員が、次の日程で相談を受け付け、秘密は厳守します。

- 6月1日(木)、15日(木)三田川庁舎
- 6月8日(木)、22日(木)東脊振庁舎
- 問い合わせ 東脊振庁舎内商工観光課 TEL:52-5111

6月のカレンダー

日(曜)	行 事 名	旧東脅振村内のゴミ出し日	旧三田川町内のゴミ出し日
1 木		【燃】1区	【牛】3区【空】1・2区
2 金		【燃】2区	【燃】A・B区
3 土	図書室開放9:00~13:00 中央公民館農村環境改善センター		
4 日	【詳】県下一斎ふるさと美化運動 【詳】リサイクルセンター開放8:30~17:00		
5 月	【詳】健康相談 【詳】母子手帳交付 温水プール休館日	【燃】1区【牛】2区【空】1区	【燃】A区
6 火	【詳】乳児健診 【詳】BCG予防接種	【燃】2区	【燃】B区
7 水			【燃】A区
8 木		【燃】1区	【牛】1・2区【空】3区
9 金	【詳】3歳6か月児健診	【燃】2区【粗】2区	【燃】A・B区
10 土	図書室開放9:00~13:00 中央公民館農村環境改善センター		
11 日			
12 月	【詳】健康相談 【詳】母子手帳交付 温水プール休館日	【燃】1区【牛】1区【空】2区	【燃】A区【粗】3区
13 火		【燃】2区	【燃】B区
14 水	【詳】乳児健診		【燃】A区
15 木		【燃】1区	【新】3区【空】1・2区
16 金		【燃】2区	【燃】A・B区
17 土	図書室開放9:00~13:00 中央公民館農村環境改善センター		
18 日			
19 月	【詳】健康相談 【詳】母子手帳交付 温水プール休館日	【燃】1区【新】2区【空】1区	【燃】A区
20 火		【燃】2区	【燃】B区
21 水	【詳】親子教室		【燃】A区
22 木		【燃】1区	【新】1・2区【空】3区
23 金	【詳】ボリオ生ワクチン投与	【燃】2区	【燃】A・B区
24 土	図書室開放9:00~13:00 中央公民館農村環境改善センター		
25 日			
26 月	【詳】健康相談【詳】母子手帳交付【詳】親子教室 温水プール休館日	【燃】1区【新】1区【空】2区	【燃】A区
27 火	【詳】2か月児健康相談	【燃】2区	【燃】B区
28 水			【燃】A区
29 木		【燃】1区	
30 金	【詳】1歳6か月児健診	【燃】2区	【燃】A・B区

●カレンダー中の表示

【燃】燃えるゴミ 【牛】牛乳パック、白色トレイ、ペットボトル 【新】新聞広告、雑誌類、ダンボール 【空】空缶、空ビン、有害ゴミ、燃えないゴミ 【粗】粗大ゴミ 【東脅振1区】在川、大曲、松葉、横田、永田ヶ里、大塚ヶ里、辛上、中の原団地 【東脅振2区】小川内、永山、坂本、松隈、上石動、下石動、西石動、上三津東、上三津西、下三津西、三津住宅、白萩寮、下三津東、大曲アパート、川原団地、防衛庁官舎、若葉台 【燃えるゴミ三田川IA区】新宮田、目達原、上中杖上分、苔野、吉田、萩原、鳥ノ隈、田手村、田手宿、立野 【燃えるゴミ三田川IB区】吉野ヶ里、力田、衣村、伊保戸、曾根、上中杖、下中杖、上豆田、下豆田、箱川上分、箱川下分、乙ノ馬手、下藤、田中 【三田川1区】新宮田、目達原 【三田川2区】上中杖上分、苔野、吉田、萩原、鳥ノ隈、立野 【三田川3区】吉野ヶ里、田手村、田手宿、力田、衣村、伊保戸、曾根、上中杖、下中杖、上豆田、下豆田、箱川上分、箱川下分、乙ノ馬手、下藤、田中 【詳】詳しくは前ページまたはお知らせページをご覧ください。

●平日の図書室開館時間 9:00~17:00

●まちの面積 43.94km²
●まちの人口(5月1日現在)
男性 7,642(+38)
女性 8,202(+28)
合計 15,844(+66)
●世帯数 5,433(+31)

保健行事

●問い合わせ
保健課健康づくり1係 東脅振健康福祉センター(きらら館) TEL51-1618
健康づくり2係 三田川健康福祉センター(ふれあい館) TEL51-1965

行 事 名	日(曜)	受付時間	場 所	対 象 者	持 参 す る も の
健康相談・母子手帳交付	毎週月曜	9:00~12:00	きらら館	一般町民・妊婦	妊娠証明書
健康相談		13:00~16:00	ふれあい館	一般町民	
*母子手帳の交付は、毎週月曜日の午前中、きらら館で行います。この日以外に交付を希望する人は、電話などで連絡してください。					
乳児健診	6(火)	【4か月児】 13:00~13:15 【7か月児】 13:15~13:30		H18.2月生 H17.11月生	母子手帳
BCG予防接種	6(火)	13:00~13:15		H18.2月生・ 生後6か月未満の未接種児	母子手帳 問診票
3歳6か月児健診	9(金)	13:00~13:30		H14.7・8・9月生 (7・8月生は旧東脅振)	母子手帳 問診票
乳児健診	14(水)	13:00~13:15		H17.6月生	母子手帳
親子教室(ワンツーボディ)	21(水)	10:00~11:00		2歳以上の幼児	母子手帳
ボリオ生ワクチン投与	23(金)	13:00~13:15		H17.2~12月生・ 生後9か月未満の未接種児	母子手帳 問診票
親子教室(ドレミ広場)	26(月)	10:00~11:00		2歳未満の乳幼児	母子手帳
2か月児健康相談	27(火)	13:00~13:15		H18.4月生	母子手帳
1歳6か月児健診	30(金)	13:00~13:30		H16.10・11・12月生	母子手帳・問診票

*親子教室は指導者のみで実施予定。

5月の乳幼児個別予防接種

予防接種(ワクチン)の種類	対象年齢
三種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風混合ワクチン)	生後3~90か月児
麻しん・風しん混合ワクチン	生後12~24か月児
日本脳炎	ワクチンの副作用のため、現在、予防接種勧奨を控えています。

*持参するもの: 母子手帳・予診票

*予防接種法の改正により、麻しん・風しん混合ワクチンは4月から、ワクチンと対象年齢が変わり、予診票も変わりました。問診票が必要な人は、連絡してください。

指定医療機関	実施曜日	実施時間
小森医院	月・火・水・金	9:00~12:00 15:30~17:00
吉野ヶ里町上豆田	木・土	9:00~12:00
たけうち小児科医院	月・火・水・金	9:00~12:30 14:30~18:00
神崎市神崎町本堀	木・土	9:00~13:00
山田こどもクリニック	月~金	8:30~11:00 14:00~17:30
神崎市神崎町田道ヶ里	土	8:30~11:00

*松本医院と西谷クリニックは9月以降、実施を計画しています。
*初回対象者には通知します。未接種の場合、対象年齢内であれば、希望により受けすることができます。

*「こどもカレンダー」送付時にお知らせした実施時間から変更があるため注意してください。

●問い合わせ 保健課健康づくり1係(きらら館) TEL51-1618
健康づくり2係(ふれあい館) TEL51-1965

日曜・祝日在宅当番医

月 日	外 科 系	内 科 系
4日(日)	目達原整形外科 吉野ヶ里町目達原 TEL52-3717 【整外】	和田記念病院 神崎町尾崎 TEL52-5521 【内・青・小】
11日(日)	なかしま整形外科クリニック 神崎市神崎町本堀 TEL51-1430 【整外】	栗井医院 神崎市神崎町枝ヶ里 TEL52-2977 【内】
18日(日)	小森医院 吉野ヶ里町上豆田 TEL52-1136 【小・内】	福嶋内科医院 神崎市千代田町境原 TEL44-2141 【内・小】
25日(日)	たけうち小児科医院 神崎市神崎町本堀 TEL52-252 【小】	橋本病院 神崎市神崎町本告牟田 TEL52-2022 【外・内】
2日(日)	中尾胃腸科医院 神崎市神崎町駅通り TEL52-3295 【外・整・胃・内】	しらいし内科 神崎市神崎町城原 TEL52-3848 【内】
9日(日)	山田こどもクリニック 神崎市神崎町田道ヶ里 TEL55-6566 【小】	南医院 神崎市千代田町直鳥 TEL44-2777 【内・青・整】

【外】外科【整外】整形外科【内】内科【胃】胃腸科

【小】小児科

*診療時間は、9時~17時です。

シリーズ 一期一会

vol. 1

大切にしたい、子どもの自主性。

小学2年生から中学2年生まで、現在約20名の子ども会員がいます。ほかにも近所の子どもたちなど、夕方になると毎日たくさんの子どもが遊びに来ますよ。中には佐賀市内から電車とタクシーを乗り継いで来る子や、自転車で坂道を40分

もかけて来る子もいるんです。最近は塾に行くにも親が車で送迎する時代なのに、感心しますね。

ここに来るきっかけとしては、親に勧められて来る子、体験して自分から興味を持って来る子などさまざまですが、みんなうちに来るとなかなか帰らなかったりがないんですよ。自分たちでどんどん遊びを生み出しているようです。だから、こちらからはあえて何も与えないようにして、子どもの自主性を大切にしています。レッスンの時も、馬の出し入れや手入れなど全て自分でさせますし、少々危ないことをしていても必要以上に注意はしません。しかし悪いことをしたときは、親の前であろうときちんと叱ります。ですから、何事においても親の理解が不可欠ですね。



上=熱心に馬術の指導にあたる古賀さん。

左=練習後に愛馬オピウムの手入れをする有田茉以さん。「乗馬だけでなく、手入れも大好き。これも馬とのコミュニケーションの一つですからね」と話す。

馬は「生き物」。「乗り物」ではない。

馬と接する時一番大切なことは、馬は「生き物」だということをしっかりと頭においておくことです。決して「道具」や「乗り物」ではありません。そういえば近頃、犬の散歩をさせる子どもの姿をあまり見かけないでしょう？子どもに手綱を持たせても、犬を引きずり回してしまうんです。自分のおもちゃだと思ってしまう。犬が寄り道したり排泄したりすることに、自分を合わせることが難しいようです。動物も私たちと同じ生き物ですから、相手のことをよく考え、常に思いやりの心を持って接することが大切だと思います。乗馬に関して同じこと。馬と呼吸を合わせ、心を通わせることが大事です。容易ではありませんが、その時に感じる一体感こそが、乗馬の一番の魅力なんです。

今後の目標ですか？もっと多くの子どもたちに馬の魅力を伝えたいですね。ゲームしか知らなかった子どもが、馬を好きになり、外で遊ぶようになると、自ら進んで行動できるようになります。毎週月曜日と雨の日は馬の休息日ですが、それ以外の日は毎日無料で開放していますので、みなさん気軽に遊びに来てください。



●問い合わせ ホースランドひがしせふり(月曜定休)

[TEL] (0952) 53-6150

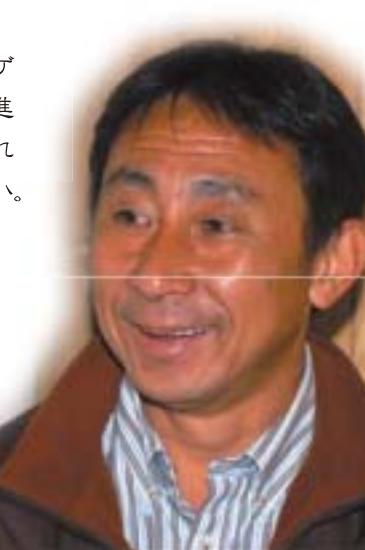
[HP] <http://homepage3.nifty.com/horsel-higashisefuri/>

のコーナーでは、吉野ヶ里町で元気に活躍する人々を紹介します。今日は、佐賀でもめずらしい本格的な乗馬クラブ、「ホースランドひがしせふり」を経営する古賀勝己さん。乗馬の魅力や、馬と接することの大切さについて、話を伺いました。

いちご
いちえ

●ホースランドひがしせふり

古賀 勝己さん



■古賀 勝己さん [こが かつみ]

中学生の頃から乗馬を始め、日本人初のワールドカップ出場など数々の輝かしい成績を残す。現在は選手を引退し、乗馬クラブ「ホースランドひがしせふり」を経営。永田ヶ里在住、47歳。